

AmiVoice® Ex7 Care 導入事例

ヒヤリハット報告作成に最適！ 入力時間が大幅に短縮されました。

デイサービス「らっくり庵 諏訪八王子店」
マネージャー 笹本 忠様
所在地 東京都八王子市
運営会社 ミウ・コスメティックス株式会社



Before

・入力作業に時間がかかっていました。

After

・入力時間が約3分の1から半分くらいになり、ご利用者様と接する時間が増えました。

Q. 当ソフトを活用したきっかけについて教えてください。

タイピングが不慣れな私は、個人的に一般用音声認識ソフトを使用していましたが、ある展示会に参加した際、介護用の **AmiVoice®** を紹介されて専門用語や薬の名称等、介護現場で使用する用語を認識できるため、同じ介護の現場で働く職員に時間短縮できればと思い導入してみました。介護の現場はどちらかといえば、まだまだアナログ的な手段にて介護の現場記録をしているため、PC のキーボード入力に不得手な方たちが多く、業務時間の短縮、人件費削減のため導入に至りました。



Q. 当ソフトのご利用方法について具体的に教えてください。

介護記録全般において、ご利用者様の1日の受入時のバイタルチェックから送り出しまでの経過表や介護計画、担当者会議の記録が主ですが、一番効果的だったのがヒヤリハット報告書でした。当事業所は少人数にて運営しているため、現場からあがってくるのは事故報告に近いものしかありませんでした。このソフトを導入してからは職員でも言葉にするだけで簡単に文字になるので、ヒヤリハットの報告が共有出来るようになりました。

Q. 当ソフトを使用することでどのような効果がございましたか？

このソフトを導入して、ご利用者様と職員の関わる時間が大きく変わりました。やはり介護の現場は時間との勝負的なところが否めないところがあります。受入時から送り出しを行うまでの間、1つ1つの動作をこと細かく記録して行かなければならないため、どうしてもご利用者様一人一人と関わる時間がない、と職員より多く意見がありました。記録を重視すれば関わる時間が減り、利用者様と関わる時間を重視すれば、記録が簡素化されがちになります。このソフトを導入してから、入力時間が約3分の1から半分くらいになり、ご利用者様と接する時間が増えました。

Q. 今後、製品に期待する機能などについて教えてください。

このソフトはパソコンがないと操作が出来ないため、携帯電話やタブレット端末からの入力もできると尚よいと思います。外出レクリエーションを行った際でも簡単に入力出来るようになることを期待しています。

